

令和3年度 事業報告書

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

公益財団法人北海道文化財団

I 概要

北海道文化財団は、平成6年11月に設立以降、これまで、道民の自主的な文化活動の支援、文化鑑賞機会の拡充など幅広い文化の振興に関する事業を行うことで、すべての道民が文化の恵みを楽しむことができる地域社会の実現をめざしてきた。

このような中、令和2年からはじまった、誰もが予想だにしなかったコロナ禍により、道内各地の市町村や文化団体等が文化芸術活動の中止や延期に追い込まれたほか、多くのアーティストが甚大な影響を受けたまま、いまだ収束の見通しが立っていない。このため、従前からの文化振興事業のほか、舞台公演再開支援事業（国・交付金）を活用した支援策を進めてきたところである。

一方、新たに公益社団法人落語芸術協会と協定を結び、相互に連携・協力を図りながら伝統芸能の発展に向けた事業の取組を始めた。

今後も、道内の市町村や文化団体等の活動を支えるため、創意工夫を重ね、各種事業を全道で展開していく。

II 文化財団事業

1 文化振興事業

(1) 文化創造活動の支援に関する事業

ア まちの文化創造事業

地域住民による自主的で創造的な展示等の発表に対し、経費の負担や助言等を行い、自主的な文化活動を促進するとともに、文化活動による地域づくりの機運の醸成を図った。

- 8事業（6市）*中止4事業

イ アドバイザー派遣事業

地域の文化団体等からの要請に基づき、文化活動に関する専門的な知識や経験を有するアドバイザーやプロのアーティストを派遣し、事業企画や舞台技術に関する指導・助言、舞台表現に関するワークショップ等を行い、課題を解決するなど、地域における文化創造活動を支援した。

- 舞台技術アドバイザー 1件（1町）
- 舞台表現アドバイザー 11件（4市3町）*中止2事業

(2) 鑑賞機会の拡充に関する事業

アートシアター鑑賞事業

財団が選定した公演や、各市町村や地域の文化団体等が連携して企画した公演に対し、経費の負担や助言等を行い、優れた芸術鑑賞の機会を提供することにより、文化の裾野の拡充を図った。

- 道内アーティストプログラム 1公演（1町）
 - 道外アーティストプログラム 14公演（8市6町）
 - HAFアーティストプログラム 6公演（2市4町）
- *中止7公演

(3) 文化活動の人材育成に関する事業

ア 新進アーティスト育成事業

道内でさまざまな文化芸術活動に関わっている団体と協働し、実践的な講座やワー

クショップ等の人材育成事業を行うとともに、北海道戯曲賞等により若手のアーティストや劇作家、制作スタッフ等の幅広い質的向上を図った。さらに、道内において活動している実演団体を「音楽の宅配便」として各地域でコンサート等を行うことで、アーティストとしてのスキルの向上や、地域文化団体との連携及び各種研修への参加等によって人材育成を図った。

- 音楽の宅配便 HAFアーティスト公演 2公演（1市1村）*中止3公演
- 希望の大地の戯曲賞「北海道戯曲賞」
- 北海道中学生演劇発表大会
- 北海道高校演劇Special Day
- 札幌学生対校演劇祭 第12章

イ こどもアート体験事業

国内外で活躍するアーティストを道内の地域に複数回派遣し、子供たち（児童・生徒）を対象とした体験型ワークショップや共同制作、発表等を行うことで、豊かな創造力、表現力の育成を図った。

- 4箇所（3市1町）*中止1箇所

(4) 文化交流の促進に関する事業

・ 文化交流事業

道内において、音楽、演劇、舞踊、美術等の芸術分野で活動している地域の文化団体等が、道外で行う公演等や、道外や海外において、音楽、演劇、舞踊、美術等の芸術分野で活動している文化団体を招へいして、道内の文化団体等と交流を行う事業に経費の助成を行い、道内の文化活動の活性化を進めるとともに、道外及び海外とネットワークづくりを図った。

提携交流では、積極的な発信活動を行ってきている実演家団体を招へいし、さまざまな領域で相互の理解と交流が深まる地域間交流を促進した。

また、新たに、公益社団法人落語芸術協会と協定を締結し、協定記念公演を開催した。

- 発信交流事業 1件（1団体を東京へ派遣）
 - 招へい交流事業 3件（3団体が道外、海外から招へい）
 - 文化提携交流事業 4件（4団体が札幌で公演）
- *中止5事業

(5) 文化情報の提供に関する事業

ア 文化情報提供事業

財団の事業や道内の文化芸術活動に関する情報を、情報誌「北のとびら」やホームページを通して提供したほか、事務所に設置した「文化情報ライブラリー」や「アートスペース」を運営し、参考となる書籍や冊子、映像資料等を開架するとともに、道内で活動する若手美術家の作品展を行うとともにホームページ上で、新たに、展示作品を疑似体験できるVRシステムを導入して公開した。

イ 舞台芸術情報提供事業

コロナ過の状況を踏まえ、引き続き、公演企画団体や道内文化団体等が一堂に会することを取り止め、道内で実施が可能な舞台芸術等の公演企画の最新情報を提供する「公演企画インフォ」において公演情報の冊子を道内に配布するほか、公演企画の映

像をホームページ上で公開した。鑑賞事業の共同開催に向けて市町村や地域の文化団体等と公演企画団体が情報を交換する「舞台芸術ネットワーク会議」を開催した。

- 舞台芸術ネットワーク会議（札幌市）

2 こぐま基金事業

(1) アートカフェ開催事業

暮らしの中でアートを身近なものに感じてもらうこと、アートを通して人と人が出会い、豊かな時間をもつことを目的に開催するアートカフェは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

(2) 地域文化協働事業

生活文化等の分野で活動する団体等と当財団との協働により、各種事業を実施し、地域文化の一層の創造、発展を図った。

また、(公財) 埼玉県芸術文化振興財団と(公財) 札幌市芸術文化財団と連携し、(一財) 地域創造の助成を得て、道内の演劇文化の振興を図ることを目的に、演劇公演『かがみ まど とびら』を開催した。

- 助成事業 1業（札幌市1件）
- 北海道地域文化選奨への協力
- 演劇公演『かがみ まど とびら』（(一財) 地域創造助成事業）

3 人づくり一本木基金事業（長原 實・スチウレ・エング 人づくり基金事業）

長原實氏並びにスチウレ・エング氏からの指定寄附を基に、工芸美術及びものづくり等の分野において、次代を担う人材を育成し、北海道における創造活動の振興発展に資するため、道内在住又は道内出身者を対象に、奨学の援助、研修の支援、顕彰並びに人材育成に関する事業を実施した。

- 奨学援助事業
 - ・ 奨学生13名に給付
 - ・ 令和4年度の奨学生6名を採用
- 海外研修支援事業
 - ・ 研修生1名に助成
- 顕彰事業
 - ・ ものづくり一本木選奨の受賞者2名を顕彰
- 人材育成事業
 - ・ 計画していた視察研修セミナー、ものづくり交流セミナーは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止
 - ・ SNS、パブリシティ活動による広報活動 他

4 アート選奨K基金事業

磯田憲一氏からの指定寄附を基に、文化芸術活動の一層の振興発展に寄与するため、道内の文化芸術活動の中で、特筆すべき活動を行い、本道の文化芸術の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たしたと認められる個人または団体を対象に、アート選奨を贈呈した。

- アート選奨 1件（1名）

5 舞台公演再開支援事業

北海道からの補助金(国・交付金)により、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた、舞台芸術団体や個人の活動の再開を支援した。

- 実施概要
 - ・ 補助額 1団体(個人)当たり上限30万円

- ・ 対象活動の分野 音楽、演劇、舞踊、伝統芸能など
- ・ 対象活動の期間 令和3年9月1日～令和4年1月31日
- ・ 募集期間 令和3年7月1日～25日
- ・ 補助件数 87件

6 その他

- ・ 事業の連携団体や市町村、文化団体等による会議に参加、出席した。

III 理事会、評議員会及び専門委員会、人づくり一本木基金運営委員会の開催状況

1 理事会

回	開催期日・場所等	議 事 等
第1回	令和3年6月4日 (見なし決議) *新型コロナウイルス感染症の影響のため	第1号議案 令和2年度事業報告の承認の件について 第2号議案 令和2年度決算報告の承認の件について 第3号議案 令和3年度定時評議員会の招集について 第4号議案 令和3年度文化芸術活動支援事業(再開支援事業)について 報告第1号 職務執行状況の報告について
第2回	令和4年3月24日 北海道文化財団 アトスペース	第1号議案 令和3年度収支予算変更の承認の件について 第2号議案 令和4年度事業計画書の承認の件について 第3号議案 令和4年度収支予算書の承認の件について 第4号議案 資金調達及び設備投資の見込みの件について 報告第1号 職務執行状況の報告について

2 評議員会

回	開催期日・場所等	議 事 等
定時	令和3年6月23日 (書面開催) *新型コロナウイルス感染症の影響のため	第1号議案 令和2年度決算報告の承認の件について 報告第1号 令和2年度事業報告について 報告第2号 令和3年度事業計画書について 報告第3号 令和3年度収支予算書について 報告第4号 令和3年度文化芸術活動支援事業(再開支援事業)について 報告第5号 職務執行状況の報告について

3 専門委員会*新型コロナウイルス感染症の影響のため全て書面開催

回	協議時期	議 事 等
第1回	令和3年11月	1 令和4年度 アートシアター鑑賞事業のメニュー選定について 2 令和4年度 こどもアート体験事業のアーティストについて
第2回	令和4年3月	令和4年度事業の選定について (1) まちの文化創造事業 (2) アートシアター鑑賞事業 (3) 文化交流事業 (4) アドバイザー派遣事業 (5) こどもアート体験事業

4 「人づくり一本木基金」運営委員会*新型コロナウイルス感染症の影響のため全て書面開催

回	協議時期	協議事項等
第1回	令和3年6月	令和2年度事業報告(案)について 令和2年度決算報告(案)について 海外研修支援事業 令和3年度研修生の選考について
第2回	令和3年10月	奨学援助事業 令和3年度奨学生に係る奨学金の特別給付(案)について
第3回	令和4年2月	顕彰事業 令和3年度顕彰者の選考について 奨学援助事業 令和4年度奨学生の選考について
第4回	令和4年3月	令和4年度事業計画(案)について 令和4年度事業予算(案)について